

秋田さきがけ

大隱日

昭和63年(1988年)3月3日

活動の在り方を探る

田林縣志

14 力國、一堂に会す

卷之三



ミニ独立国の在り方などを探った
第7回日本ミニ独立国サミット

全国各地で活動的な脱
却を図り、ヨーロッパなど地域
での活動も続いている。十
一部府県のミニ独立国十四
カ国が勢ぞろいして、活動的
な取り組みを試してはいるが、
回日本ミニ独立国サミット
みちのく会議が、仙台市にて
力エル村迎賓館（仙北郡志
仙北町）で開かれた。（同町）
の活動を統括している畠田
カエル村（佐々木正光村長）によ
が、地盤探しを続ける出来事

（付）「西側」の住の方に
ついて各國間の情報伝達
や地盤でのP.R活動が
不足しているという意見
も出され、よりの解決策を
示す。この問題は、
（1）の問題視や
（2）の賃金を決定、相談規定
を設けた。今後はこの基
本を踏んで各國の行事を確
保的に行なうべくする。
（付）
六回のサミットは福岡県
福岡市の田の原（福岡共和国）
開かれる予定。

力の開拓。会議には参加十四
國の代表三十人が参加
したので、本県では初
めてのミニ独立國の活動の
在り方などについて意見交
換した。

五寸以上の高さになると品濃も一苦勞、四倍十倍のもの

'88世界大会

スコツップ1本で
17人が高さ競う

優勝は
黒沢さん